

第 6 4 回議会力向上会議記録（抄）

（ 5 . 1 . 1 6 ）

一、協議事項について

正副座長より、次の事項に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。

1. 議会力を向上させるための方策について

○大綱質疑における審議時間の見直し（5月・11月定例会の運営方法）について

令和4年11月21日の議会運営委員会において、令和4年11月定例会の大綱質疑において試行した内容（大綱質疑の発言時間を20分+20分×会派構成議員数（答弁時間含む）とする）について、その検証を行い、5月・11月定例会の大綱質疑における審議時間について、どのような運営にするのか、各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	<p>○大会派が発言時間を使い切らず、少数会派が発言時間を使い切るという傾向はこれまでと変わらなかった。</p> <p>○これまで主張しているとおおり、20分×会派構成議員数（答弁時間含む）でよい。</p>
公 明 党 堺 市 議 団	<p>○11月定例会の試行内容と同じ内容（20分+20分×会派構成議員数（答弁時間含む））でよい。</p> <p>○議論は改選後に委ねる。</p>
自由民主党・ 市民クラブ	<p>○11月定例会は質疑・質問したい内容が多かったため、11月定例会の試行内容では時間が足りず、もう少し発言時間が必要であった。</p> <p>○改選後に議論していただきたい。</p>
堺 創 志 会	<p>○11月定例会の試行内容では、発言時間が足りなかったため、質疑・質問したい項目の全てを取り上げることができず、時間の制約が大きかった。</p> <p>○11月定例会の試行内容よりも、令和4年5月定例会において試行した内容（大綱質疑の発言時間を10分+30分×会派構成議員数（答弁時間含む））がよい。</p> <p>○改選後に議論していただきたい。</p>
日 本 共 産 党 堺市議会議員団	<p>○11月定例会の試行内容では、発言時間が足りないため、質疑・質問項目をかなり精査しなければならなかった。発言時間が少なすぎて、充実した議論ができたとは言えない。</p> <p>○これまで試行してきた内容ではなく、現行の1人40分（答弁時間含む）は保障していただきたい。</p>
長 谷 川 議 員	<p>○大会派は代表して質疑・質問するため、効率的に発言時間を使うことができ、発言時間に余裕ができる。大会派が少数会派に対し時間的配慮を行うことで、議会の審議が深まると考えるため、できる限り発言時間は保障するという方向で議論していただきたい。</p>

	○改選後に議論することでよい。
--	-----------------

【協議結果】

本件については、改選後の会議で引き続き協議することとした。

2. クラウドシステムの機能面の改善について

本市議会から開発・販売業者に対して要望していた本件について、事務局より、開発・販売業者から実装できる機能などについて回答があった旨の報告があり、報告のとおりとすることを確認した。

3. 議会報告会 次回開催に向けての振り返りについて（資料1 参照）

座長から、議会報告会ワーキンググループ会議において、令和4年11月13日に開催した「中学生みらい議会」（第12回堺市議会 議会報告会）の振り返りについて意見をまとめた旨の報告があり、その内容（資料1）について、事務局から説明を行った。

また、座長から、今後の議会力向上会議において、次回開催に向けての協議を行う際は、本内容を十分に踏まえて協議していただきたい旨の発言があった。

4. ペーパーレス化の推進について

大阪維新の会堺市議会議員団委員より、前回の会議において、各会派等に持ち帰り引き続き協議することとしていた議案書の完全なペーパーレス化の実施時期について、協議していただきたい旨の発言があり、本日の会議において各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○これまで主張しているとおり、令和6年度から完全なペーパーレス化を実施すべき。 ○社会情勢ではペーパーレス化に進んでおり、紙文書を必要とする議員のために完全ペーパーレス化できないという意見には賛同いたしかねる。
公明党 堺市議団	○早期に完全なペーパーレス化を実施すべきと考えるが、紙文書を必要とする議員には会派に1部配布するなどの一定の配慮は必要と考える。 ○改選後に議論していただきたい。
自由民主党・ 市民クラブ	○将来的には完全なペーパーレス化を実現すべきと考えており、その議論を進めることは賛成するが、紙文書を必要とする議員には、当面の間、紙文書を配布していただきたい。 ○改選後に議論していただきたい。
堺創志会	○完全なペーパーレス化の実施については賛成であるが、より大事なことは議員全員がしっかりと議案審議を行うことができるかどうかである。

	○改選後の議員の中にも、ペーパーレス化に不慣れな議員がいれば一定の配慮が必要な可能性もあり、完全なペーパーレス化の実施時期を、現時点で決めることは困難である。
日本共産党 堺市議会議員団	○ペーパーレス化が重要であることは認識しているが、紙文書が必要な議員がいる状況においては、完全なペーパーレス化の実施時期を急ぐ必要はない。 ○完全なペーパーレス化の実施時期については、ペーパーレス化に不慣れな議員が、どの段階で完全なペーパーレス化に対応できるのかわからないため、現時点で決めることは困難である。
長谷川議員	○紙文書で配布していただきたい。

【座長の説明】

○各議員は、ペーパーレス化に慣れるための努力を行っていくこととなるが、一定の時間が必要と考える。

○ペーパーレス化については、可能な限り推進していくべきであるが、議員が議案審議や議論を行うことができるということが最優先されるべきと考える。

【協議結果】

本件については、改選後の会議で引き続き協議することとした。

また、座長から、国会における議案書をはじめとしたペーパーレス化の状況の調査指示があり、事務局において調査を実施することとした。

5. 第65回議会力向上会議の開催日時について

本件については、改選後の諸役員選出後に日程調整を行うこととした。